

働き続けねば暮らせず

裏された

くら

新自由主義の現場から

「裏されたくら」 新自由主義の現場から「で約1年間、ハローワーク（公共職業安定所）の利用者に取材してきました。ハローワークには職探しに来る人だけでなく、働く人を募る企業の担当者も訪れます。浮き彫りになったのは、自公政治のもとでコロナ禍や物価高騰にあえぐ人々の姿でした。（武田祐一）

ハローワーク前取材1年

1月末から東京都台東区「ってしまう」と話す女性のハローワーク上野前で、（50代）。上京して2カ月利用者から聞き取り取材を間、ホテル住まいで、仕事を探していました。「住所が不定だから採用してもらえない」と話しました。

安い学費実現を

「このまま仕事が見つからないと、ホームレスになる」と話した。新型コロナウイルス感染症の流行で会社の経営が懸

コロナ禍・物価高 年金減額にあえぎ



ハローワーク上野＝10月28日、東京都台東区

影響でお客さんが来ないので辞めざるをえなかった」といいます。

化し、解雇された人も少なくありませんでした。薬局に2年間勤めたという女性（26）は「コロナの

子どもの大学の学費をまか

いる女性（47）は「勤めていた旅行会社はコロナ禍で業績が悪化したため解雇された」と語ります。保育補助の仕事をしています。

なうためにもう一つの仕事を探していました。「学費を支払うか、返さなくてもいい学費金を実現してほしいです」

からは年金が減額。高齢でも働き続けなければ生活できないという状況が広がっています。

飲食業で調理の仕事をしていていた女性（33）は「コロナ禍で会社が事業を縮小して失業。消費税が高いし、物価も上がり。これを解決してほしい」と要望しました。

多くの高齢者がハローワークを訪れていました。「清掃員か、マンションの管理、警備員の仕事くらいしかない」。定年退職後、2カ月ほど夜勤で清掃の仕事をした男性（61）は実情を語りました。「連日、夜間の仕事で体がきつくて続かなかった。もっと多様な仕事を選べるようにしてほしい」

最賃全国一律に

職場がブラック企業だったことやパワーハラスメントにあって仕事を辞めざるをえなかった人もいます。医療事務員だった女性（31）は「産休・育休を申し出たら退職を勧告されました。マンション管理会社で働いていた男性（71）は「有給休暇もまともになく、コロナ禍でも、ごみ捨ての際に換気扇を回させず、マスクの支給もありません。まともな会社で働きたい」と訴えました。

政府の10月の労働力調査では、完全失業率は17.8万人にのぼります。多くの人たちが「年を越せるのか」という思いで過しています。